

## 認証評価結果に対する改善報告書

平成 29 年 7 月 3 日

1. 大学名：北陸大学

2. 認証評価実施年度：平成 26 年度

3. 「改善を要する点」の内容

基準項目：2-1

○未来創造学部国際教養学科の収容定員充足率が著しく低いので、改善を要する。

4. 改善状況及び結果

基準項目 2-1 について

指摘を受けた未来創造学部国際教養学科（入学定員 100 人）については、国際教養学科に特化した案内冊子「REAL」の作成、高等学校長経験のある職員による北陸 3 県を中心とした学生募集活動の強化等の取り組みにより、受審後の 2 年間は入学者数が増加し、平成 28 年度の入学定員充足率は 70%となった。収容定員充足率は平成 26 年度の 47.2%から平成 28 年度では 58.5%に改善した。

一方で、第 250 回理事会（平成 26 年 8 月 29 日）において、今後の本学発展のための抜本的な改革として、平成 29 年度から新たな学部学科体制とする計画を進めることを決定した。第 258 回理事会（平成 28 年 2 月 26 日）において、未来創造学部国際教養学科を改組し、新たに国際コミュニケーション学部国際コミュニケーション学科を入学定員 80 人で設置することを決議した。文部科学省への設置届出等を経て平成 29 年 4 月 1 日開設となった。

国際コミュニケーション学部は、人材養成の目的を「地域社会及び地域産業のグローバル化に貢献し、世界と地域をつなぐことのできる語学力と国際感覚を持ったグローバル人材の養成」として、実践的な語学運用・コミュニケーション能力を向上させるための外国語教育や社会人として必要な教養と汎用的能力を獲得させる教養教育の上に、専門領域として英語・英米文化領域、中国語・中国文化領域、文化資源領域、国際関係領域を学ばせる専門教育を行うほか、インターンシップやフィールドワーク、海外研修・留学などの教室外学修を通じて、主体的に考える力、世界的視野で地域課題に取り組む力を身につけさせる教育を行うことを特色として学生募集を行い、平成 29 年度入学者選抜においては、入学定員 80 人に対し 170 人の志願があり、このうち 80 人が第 1 期生として入学し、定員を充足した。

5. エビデンス（根拠資料）一覧

基準項目 2-1 の資料

- 【資料 2-1-01】 国際教養学科入学定員・収容定員充足率の推移（H23-H28）
- 【資料 2-1-02】 「REAL」VOL.1、VOL.2
- 【資料 2-1-03】 第 250 回理事会議事録
- 【資料 2-1-04】 第 258 回理事会議事録